

総社市水道事業の 概要及び経理の状況

【平成24年度決算見込み】

本市の平成24年度給水量(有収水量)は、上水道と簡易水道を合わせて6,695,972 m^3 で昨年度と比較して0.87%増加しております。

また、給水件数は21,742件で0.82%の増加となっております。詳細につきましては、別表1をご覧ください。

主要事業といたしましては、安定給水を図るため、合併創設第1次変更事業、配水管改良工事、昭和簡易水道事業等を推進しました。

なお、平成10年度より実施しておりました昭和簡易水道施設整備事業は、本年度で全ての工事が完了しました。

経理状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益11億3千654万7千円(前年度11億1千704万6千円)で1.7%の増加となっております。

一方、総費用につきましては、税抜きで10億5千625万4千円(前年度10億4千146万7千円)で1.4%の増加となっております。

この結果、当年度におきましては、8千29万3千円の税抜き純利益を生じる見込みであります。

今後においても、水道施設の計画的な整備と長期的展望にたった財政計画により経営の健全化に努めてまいります。

【平成25年度予算概要】

平成25年度予算概要につきましては、業務の予定量を上水道、簡易水道を合わせて給水戸数24,080戸、年間総給水量7,640,000 m^3 を見込み、収益的収支につきましては、税込みで総事業収益11億8千770万円、安定給水に必要な総事業費用11億5千750万円を予定しております。

一方、資本的支出につきましては、継続して施工する必要がある水道施設整備費等として、税込みで6億2千60万円の予算を計上しております。

事業運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 給水状況 (H24. 4. 1~H25. 3. 31)

区分	上水道			簡易水道		
	平成24年度	平成23年度	増減	平成24年度	平成23年度	増減
給水件数(件)	19,502	19,384	118	2,240	2,182	58
配水量 (m ³)	6,723,175	6,804,764	△ 81,589	725,429	747,587	△ 22,158
給水量 (m ³)	6,041,866	5,997,287	44,579	654,106	640,550	13,556
有収率 (%)	89.9	88.1	1.8	90.2	85.7	4.5

2. 損益計算書 (平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(単位 千円)

項目	金額		
	上水道	簡易水道	合計
(1) 営業収益	878,078	90,862	968,940
(2) 営業外収益	12,662	154,945	167,607
(3) 特別利益	0	0	0
総収益 (1)+(2)+(3) A	890,740	245,807	1,136,547
(4) 営業費用	748,392	204,799	953,191
(5) 営業外費用	68,684	31,419	100,103
(6) 特別損失	2,025	935	2,960
総費用 (4)+(5)+(6) B	819,101	237,153	1,056,254
当期純利益(損失) A-B	71,639	8,654	80,293

3. 貸借対照表 (平成25年3月31日)

上水道

(単位 千円)

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	8,239,103	固 定 負 債	142,168
流 動 資 産	1,596,189	流 動 負 債	141,992
		負 債 合 計	284,160
		資 本 金	3,212,213
		剰 余 金	6,338,919
		資 本 合 計	9,551,132
資 産 合 計	9,835,292	負 債 資 本 合 計	9,835,292

簡易水道

(単位 千円)

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	3,905,600	固 定 負 債	22,911
流 動 資 産	397,502	流 動 負 債	35,811
		負 債 合 計	58,722
		資 本 金	1,451,813
		剰 余 金	2,792,567
		資 本 合 計	4,244,380
資 産 合 計	4,303,102	負 債 資 本 合 計	4,303,102

4. 企業債残高明細 (平成25年3月31日現在)

上水道

(単位 千円)

借入先	前年度末 残高	平成24年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	1,470,036	0	87,729	1,382,307	平成52年3月
地方公共団体 金融機構	909,224	82,900	51,163	940,961	平成54年3月
吉備信用金庫	64,600	0	13,500	51,100	平成31年3月
中国銀行	60,800	0	7,600	53,200	平成32年3月
トマト銀行	62,580	0	20,860	41,720	平成27年3月
合計	2,567,240	82,900	180,852	2,469,288	

簡易水道

(単位 千円)

借入先	前年度末 残高	平成24年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	871,006	0	40,377	830,629	平成50年3月
地方公共団体 金融機構	456,162	23,200	12,353	467,009	平成54年3月
合計	1,327,168	23,200	52,730	1,297,638	

5. 平成25年度予算の概要

収 益 的 収 支

(単位 千円)

項目	金 額		
	上水道	簡易水道	合 計
(1) 営業収益	917,700	94,290	1,011,990
(2) 営業外収益	9,300	166,410	175,710
総収益(1)+(2) A	927,000	260,700	1,187,700
(3) 営業費用	793,900	240,300	1,034,200
(4) 営業外費用外	89,100	34,200	123,300
総費用(3)+(4) B	883,000	274,500	1,157,500
差 引 A-B	44,000	△ 13,800	30,200

資 本 的 収 支

(単位 千円)

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
企 業 債	0	建 設 改 良 費	374,560
国 庫 補 助 金	0	企 業 債 償 還 金 外	246,040
分 担 金	44,037		
工 事 負 担 金	43,700		
他 会 計 補 助 金	30,763		
計	118,500	計	620,600

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額5億2千100万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんするものとする。

総社市工業用水道事業の 概要及び経理の状況

【平成24年度決算見込み】

本市の工業用水道事業は、工業の振興と地域の発展に寄与することを目的として、昭和63年8月から、受水企業の一部に給水を開始し、平成24年度では、19社に対し契約水量2,000立方メートル/日で給水いたしました。

経理状況につきましては、別表1 損益計算書のとおり、税抜きで総収益3千338万9千円（前年度3千648万8千円）で8.5%の減少となっております。

一方、総費用につきましては、税抜きで2千311万2千円（前年度2千586万2千円）で8.2%の減少となっております。これは、委託料及び支払利息の減少が主な要因です。

この結果、当年度におきましては、1千27万7千円の税抜き純利益を生じる見込みであります。

今後においても、安全・安定給水を図るとともに、計画的に施設の更新を実施することにより、事業の安定化に努めてまいります。

【平成25年度予算概要】

平成25年度の予算概要につきましては、受水企業19社、年間総配水量73万立方メートル、1日平均給水量2,000立方メートルを見込み、収益的収支につきましては、税込みで総事業収益3千487万円、総事業費用3千4万円を予定しております。

一方、資本的支出につきましては、工業用水道施設更新計画に伴う設計委託及び企業債償還等に必要な経費として、税込みで1千371万円の予算を計上しております。

事業運営に当たりましては、引き続き効率的な経営に努め、事業の安定化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1.損益計算書（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（単位 千円）

項目	金額
(1) 営業収益	33,066
(2) 営業外収益	323
(3) 特別利益	0
総収益 (1)+(2)+(3) A	33,389
(4) 営業費用	21,439
(5) 営業外費用	1,673
(6) 特別損失	0
総費用 (4)+(5)+(6) B	23,112
当期純利益 A-B	10,277

2.貸借対照表（平成25年3月31日）

工業用水道

（単位 千円）

項目	金額	項目	金額
固定資産	336,537	固定負債	10,631
流動資産	185,733	流動負債	29,584
		負債合計	40,215
		資本金	157,635
		剰余金	324,420
		資本合計	482,055
資産合計	522,270	負債資本合計	522,270

3. 企業債残高明細 (平成25年3月31日現在)

工業用水道

(単位 千円)

借入先	前年度末残高	平成24年度		本年度末残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	28,941	0	8,600	20,341	平成29年3月
地方公共団体 金融機構	11,345	0	10,985	360	平成26年3月
合計	40,286	0	19,585	20,701	

4. 平成25年度予算の概要

収益的収支

(単位 千円)

項目	金額
(1) 営業収益	34,510
(2) 営業外収益	360
総収益(1)+(2) A	34,870
(3) 営業費用	26,160
(4) 営業外費用外	3,880
総費用(3)+(4) B	30,040
差引 A-B	4,830

資本的収支

(単位 千円)

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
工事負担金	3,570	建設改良費	4,310
		企業債償還金外	9,400
計	3,570	計	13,710

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額10,140万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんするものとする。